

研究タイトル：

小学校向け英語教材ソフトの開発



氏名： 吉住 圭市 / YOSHIZUMI Keiichi E-mail: kei@tsuruoka-nct.ac.jp

職名： 教授 学位： 理学士

所属学会・協会： 情報処理学会

キーワード： ソフトウェア, 情報処理教育

技術相談
提供可能技術：
 ・Web アプリケーション開発
 ・情報リテラシー教育
 ・小学校における英語活動用教材

研究内容： 小学校向け英語教材ソフトの開発, IT による学校生活支援システムの開発

○小学校向け英語教材ソフトの開発

平成 24 年度から小学校高学年児童を対象とした週 1 回の英語活動が開始されている。本校のある市内のすべての小学校に電子黒板が1台ずつ配置され、英語活動に役立てるようにしているが、ほとんどの小学校では十分に活用できていないという現状にある。これらの問題を解決するために、本研究室では数年前から電子黒板で授業を行うことができる英語教材ソフトの開発を行っている。

開発中のソフトの概要は以下のとおりである。

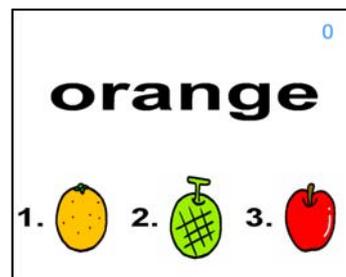
- 教員用 ・フラッシュカード(Flash Cards)、フォニックス(Fonics)の教授法をベースにしている。
 ・Windows 用のソフトウェアであり、電子黒板やプロジェクタでの利用を想定している。
 ・パソコン操作に不慣れな利用者にも直感的に操作できる。

- 児童用 ・クイズ形式で英語に親しむことができる。
 ・タブレット端末(Android OS)用アプリとし、タッチ操作で直感的に使用できる。

現在、児童用ソフトウェアを Windows 用から Android 用に移植し、教材作成・管理用サポートソフトの開発を行っている。単語の数を増やして行くことが今後の課題である。



FlashWords (開発中のソフト画面)



EnglishTest

○IT による学校生活支援システムの開発

IT(特にコンピュータネットワーク)を利用して、学校生活をより快適にするシステムの開発を行っている。Web ベースのシステムで、授業休講・変更情報通知システム、学寮帰省管理システムなどである。急速に普及が進んでいるスマートフォンや Wi-Fi タブレットを携帯端末とすることで、どこでも情報の入手・登録が可能となる。学寮帰省情報管理システムでは、正確な帰省情報を入手できるようになり、点呼業務・在寮生把握が容易になることが期待できる。

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)

名称・型番(メーカー)	